

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	建設現場の生産性向上に資する新技術の導入支援業務
業 務 概 要	建設現場の生産性向上を目指す取り組みとして、建設現場におけるニーズとシーズ技術のマッチング及び現場試行・検証を行い最新技術の現場導入を支援するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 近畿技術事務所長 増田 安弘
契 約 年 月 日	令和 5年 7月 3日
契 約 業 者 名	(一財) 先端建設技術センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都文京区大塚 2-15-6
契 約 金 額	12,804,000円 (税込み)
予 定 価 格	13,167,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、建設現場におけるニーズとシーズ技術のマッチング及び現場施行・検証を行い、新技術の現場導入を支援するものである。</p> <p>本業務の履行にあたっては、シーズ技術に関して網羅的に調査・把握し、現場ニーズとのマッチングを的確に行う必要がある。</p> <p>このため、技術的適性をよりの確に把握することを目的として、技術提案書の提出を希望する者から参加表明書の提出を求める簡易公募型プロポーザル方式により実施してきたところである。</p> <p>実施の結果、参加資格要件を緩和しても、直近3回の参加表明書の提出者は1者であり、今後も競争が働きにくいと考えられる。</p> <p>このことから、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。</p> <p>公募の結果、参加意思確認書の提出者がなかったため、上記業者を契約の相手とするものである。</p> <p>なお、上記業者は過年度に実施した同様の業務において求める品質を満足する成果を収めていることから、本業務を実施するに必要な高度な専門知識と幅広い知識を有しており、契約の相手方として適切であると認められる。</p>
業 務 場 所	大阪府枚方市山田池北町 1 1 番 1 号 (近畿地方整備局管内)
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 7月 4日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月 26日
備 考	